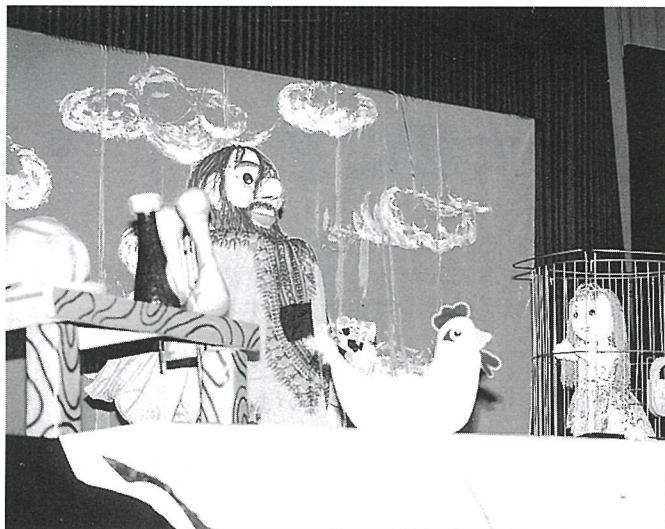


人形劇にカンゲキ!!



6月7日(金) 町内保育所園児250名が、町文化会館集会所に大集合。

劇団『もっこり』による人形劇を観劇しました。

この催しは、毎年町立保育所保護者会連絡協議会の主催により行われているもので、ふだんテレビ・ビデオ等を見ることの多いちびっこ達も間近で見る人形劇に大喜び。

園児達の真剣な眼差しと元気な声が、とても印象的でした。

『横芝フェニックス』千葉県大会で第3位



準決勝までの試合結果

2 回 戦	岩井イーグルス (富山町)	5 対 2
3 回 戦	大貫少年野球クラブ (富津市)	8 対 6
4 回 戦	白浜スポーツ少年団 (光 町)	4 対 3
準々決勝	千潮スポーツ少年団 (野栄町)	7 対 0
準決勝	ジュニアサンデーズ (浦安市)	3 対 4

第24回千葉県スポーツ少年団軟式野球交流大会兼関東大会予選会へ横芝フェニックスが出場し、見事第3位に輝きました。

今大会は、各市町村の予選を勝ち抜いた代表79チームにより、5月25日から熱戦の火ぶたがきられました。

横芝フェニックスは、2回戦で優勝候補の岩井イーグルスと対戦し、非常に厳しい試合展開になりましたが、数々のピンチをもちまえたのチームワークでのぞぎ、勝利を収めました。この1

勝が自信と勢いを生み、名門チームを次々に撃破し、準決勝に進出しました。

6月16日の準決勝は県野球場で、ジュニアサンデーズと対戦、前半は本来の力を出すことは出来ませんでした。しかし、平常心を取り戻した後半は猛反撃、「マイクミラクル」という言葉が脳裏をよぎる展開になりましたが、後一歩及ばず惜敗してしまいました。しかしながら、試合終了後は、観客からも惜しめない拍手が送られていました。

【監督談】

今大会を振り返ってみますと、選手は1試合ごとに成長し、それが大きな輪となって大躍進したのと思われまます。横芝フェニックスの選手諸君に「おめでとう」という言葉を送ります。

選手の声

五木田 隼人くん

県大会で3位になれうれしかった。この自信を胸に次の大会でもがんばりたい。

宮園 速也くん

千葉県大会でなんと3位。この自信を持って次の大会では、優勝したい。

半田 拓実くん

優勝できなかったけど、夏の大会にむけてくやしさをバネにがんばりたい。

鈴木 康太くん

坂田のグラウンドに似ていたけど、初めてのグラウンドできんちょうした。

久古 佳祐くん

試合には負けただけど、県でベスト3になったので、うれしかった。

守部 怜来くん

いままではがんばってきたから、その結果千葉県で3位になれたと思います。